羊ヶ丘病院NEWS

日付：2026/8/10

担当：小野寺

部署：リハビリテーション科



メディカルサポート報告

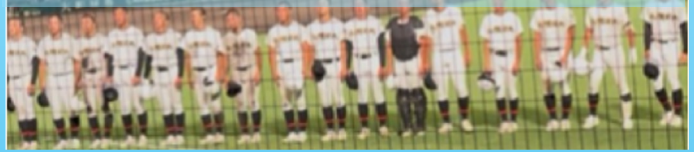
表題:『第108回全国高等学校野球選手権大会-日大高校野球部帯同報告』

当院理学療法士の小野寺悠介が8月5日に阪神甲子園球場で開幕した「第108回全国高等学校野球選手権大会」に南北海道代表の札幌日本大学高校野球部トレーナー・大会期間中チームスタッフとして帯同して参りました。

8月5日の開幕試合に初戦を迎え、宮城県代表の仙台育英高校相手に1-3で残念ながら敗戦しましたが、選手のコンディショニングやテーピング、熱中症対策などベストコンディションで試合に望めるよう尽力致しました。

同校は以前より当院にてメディカルサポートを実施しているチームであり、数多くの選手が当院を日頃より受診し、チーム担当者である理学療法士の小野寺中心に日々リハビリテーション業務にあたり選手の早期復帰に尽力しています。今大会も当院を受診してリハビリ治療の経験がある選手が多数試合に出場し活躍致しました。

当院では各種スポーツ経験豊富な理学療法士が複数名勤務しており、怪我の受傷直後から競技復帰まで手厚くサポートしております。今後もスポーツに関わる選手が1日でも早く競技復帰できるように医療・リハビリテーション分野で全力でサポートして参ります。









Hitsujigaoka Hospital